

# 先進国資本エマージング株式ファンド（年2回決算型） 〈愛称 リード・ストック（年2回決算型）〉

## 運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2020年6月22日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「先進国資本エマージング株式ファンド（年2回決算型）」は、2020年6月22日に第8期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年6月30日から2026年6月22日までです。	
運用方針	主として、「先進国資本エマージング株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	先進国資本エマージング株式ファンド（年2回決算型）	「先進国資本エマージング株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	先進国資本エマージング株式マザーファンド	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	先進国資本エマージング株式ファンド（年2回決算型）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	先進国資本エマージング株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 基準価額水準が1万円（1万円当たり）を超えている場合には、分配対象額の範囲内でかつ当該超過分の50%相当額を上限として積極的に分配を行ないます。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<643106>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税分	騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
4期(2018年6月21日)	9,850	0	△11.3	90.6	—	46
5期(2018年12月21日)	9,175	0	△6.9	95.5	—	43
6期(2019年6月21日)	9,478	0	3.3	95.1	—	40
7期(2019年12月23日)	9,715	0	2.5	96.0	—	37
8期(2020年6月22日)	8,026	0	△17.4	89.6	—	28

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率
	騰落率	率	
(期首)	円	%	%
2019年12月23日	9,715	—	96.0
12月末	9,796	0.8	96.2
2020年1月末	9,382	△3.4	96.5
2月末	8,813	△9.3	96.3
3月末	6,923	△28.7	95.6
4月末	7,425	△23.6	96.4
5月末	7,625	△21.5	96.3
(期末)			
2020年6月22日	8,026	△17.4	89.6

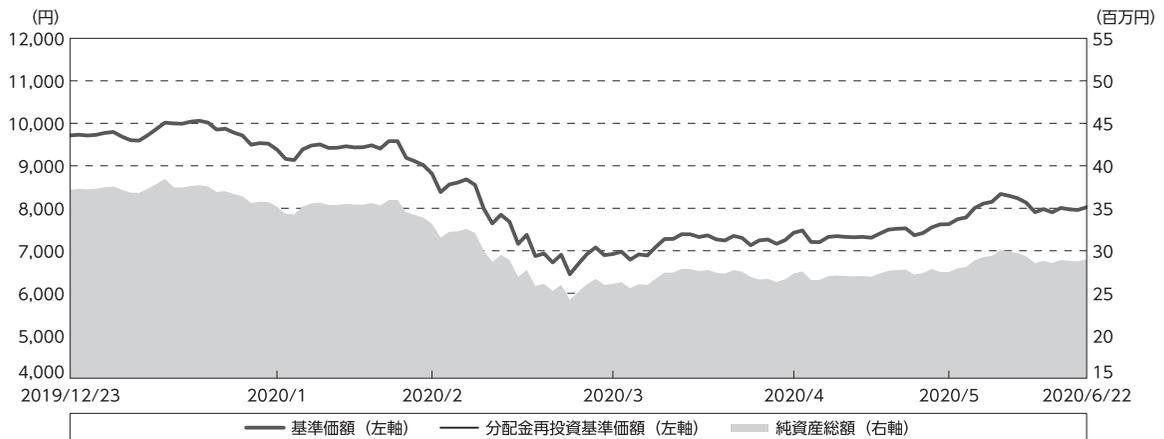
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

（2019年12月24日～2020年6月22日）

### 期中の基準価額等の推移



期首：9,715円

期末：8,026円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△17.4%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2019年12月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「先進国資本エマージング株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

#### <値上がり要因>

- ・新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化し感染拡大がピークを越えつつあるとの観測から、経済活動の早期再開の見方が高まったこと。
- ・一部の新興国の中央銀行が政策金利を引き下げたこと。
- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が新たな緊急資金供給策を発表したこと。

## ＜値下がり要因＞

- ・新型コロナウイルスの感染が急拡大し、世界的な景気後退への懸念が高まったこと。
- ・上記を受けた世界的な株式市場や原油価格の下落により、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・新興国の通貨が円に対して総じて下落したこと。

## 投資環境

## （株式市況）

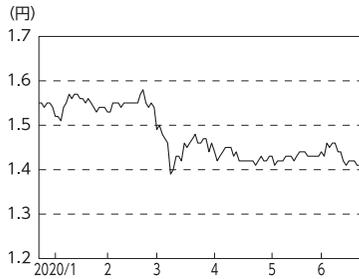
新興国株式市場では、期間の初めと比べて各国の株価は総じて下落しました。

期間の初めから2020年1月中旬にかけては、米中貿易協議での「第1段階」の合意署名や、中国による景気下支えのための預金準備率の引き下げなどが好感され、各国の株価は総じて上昇しました。1月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が急拡大し世界的な景気後退への懸念が高まったことや、このことを受けた世界的な株式市場や原油価格の下落により投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、新興国の通貨の下落により新興国からの資金流出が懸念されたこと、一部の新興国で政局が不安定となったことなどから、各国の株価は総じて下落しました。3月下旬から期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を巡る米国大統領による中国批判や、中国による香港への統制強化の動きを受けた米中の対立激化などが株価の下落要因となったものの、新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化し感染拡大がピークを越えつつあるとの観測から経済活動の早期再開の見方が高まったことや、一部の新興国の中央銀行が政策金利を引き下げたこと、FRBが新たな緊急資金供給策を発表したこと、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことなどを背景に、各国の株価は総じて上昇しました。

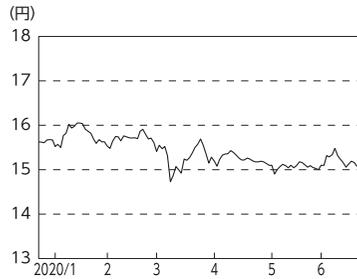
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

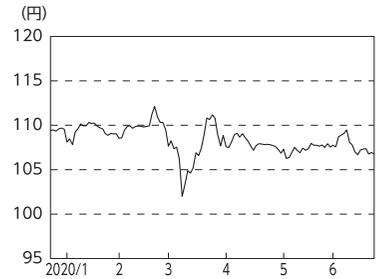
円／インドルピーの推移



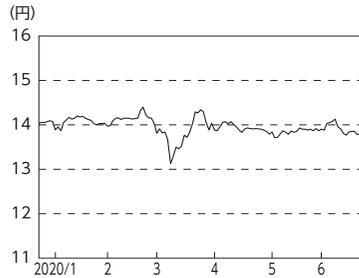
円／香港・オフショア人民元の推移



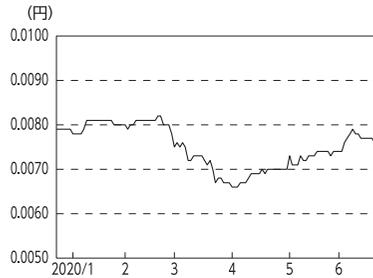
円／アメリカドルの推移



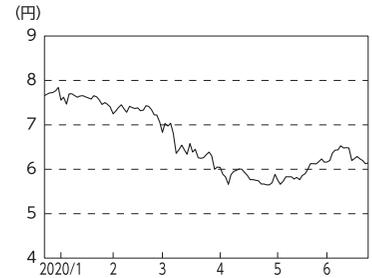
円／香港ドルの推移



円／インドネシアルピアの推移



円／南アフリカランドの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「先進国資本エマージング株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（先進国資本エマージング株式マザーファンド）

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、先進国企業が資本参加している新興国企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないました。

期間中は、ポートフォリオの定例の見直しを実施し、組入銘柄の入替えや個別銘柄の投資判断の見直しを行なったほか、地政学的動向やマクロ経済状況を踏まえて国別配分比率の見直しも実施しました。2020年3月の見直しでは、中国などの投資比率を引き上げ、インドやメキシコなどの投資比率を引き下げました。

期間中、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第8期
	2019年12月24日～ 2020年6月22日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,340

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「先進国資本エマージング株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（先進国資本エマージング株式マザーファンド）

引き続き、世界の金融商品取引所に上場されており、先進国企業が資本参加している新興国企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。原則として年4回、ポートフォリオの見直しなどを行ない、組入銘柄の入替え、個別銘柄の投資判断の見直し、国別配分比率の見直しなどを検討します。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月24日～2020年6月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	80	0.963	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(39)	(0.465)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(39)	(0.465)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.060	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 5 )	(0.060)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.024	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 2 )	(0.024)	
(d) そ の 他 費 用	11	0.127	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 6 )	(0.072)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 4 )	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.006)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	98	1.174	
期中の平均基準価額は、8,327円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

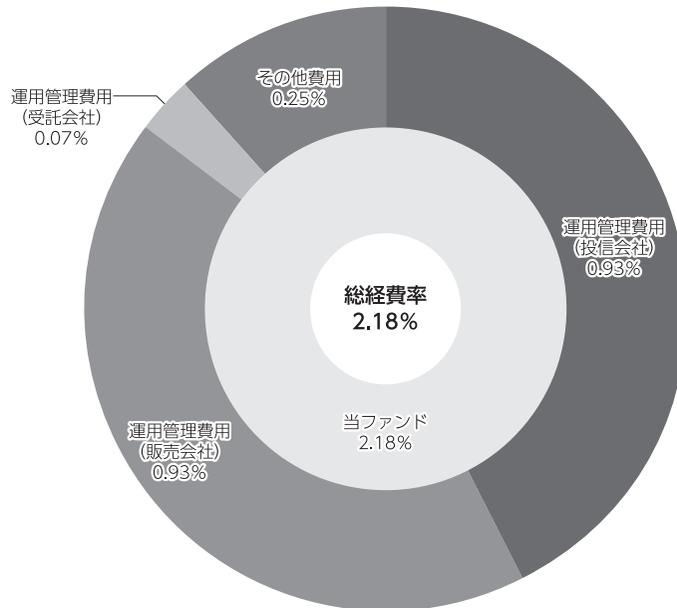
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.18%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月24日～2020年6月22日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
先進国資本エマージング株式マザーファンド	千口 350	千円 322	千口 2,226	千円 2,296

○株式売買比率

（2019年12月24日～2020年6月22日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	先進国資本エマージング株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,701,539千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,951,449千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39	

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注）外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月24日～2020年6月22日）

利害関係人との取引状況

＜先進国資本エマージング株式ファンド（年2回決算型）＞

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
金銭信託	百万円 0.162795	百万円 0.162795	100.0	百万円 0.162795	百万円 0.162795	100.0

＜先進国資本エマージング株式マザーファンド＞

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
金銭信託	百万円 8	百万円 8	100.0	百万円 8	百万円 8	100.0

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年12月24日～2020年6月22日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年12月24日～2020年6月22日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2020年6月22日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
先進国資本エマージング株式マザーファンド	千口 29,614	千口 27,739	千円 28,221

（注）親投資信託の2020年6月22日現在の受益権総口数は、10,958,937千口です。

○投資信託財産の構成

（2020年6月22日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
先進国資本エマージング株式マザーファンド	千円 28,221	% 96.2
コール・ローン等、その他	1,104	3.8
投資信託財産総額	29,325	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

（注）先進国資本エマージング株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（11,092,551千円）の投資信託財産総額（11,620,238千円）に対する比率は95.5%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=106.77円、1メキシコペソ=4.72円、1ブラジルレアル=20.10円、1チリペソ=0.1309円、1ユーロ=119.37円、1トルコリラ=15.59円、1チェココルナ=4.48円、1ポーランドズロチ=26.72円、1香港ドル=13.78円、1マレーシアリングギット=24.96円、1タイバーツ=3.45円、1インドネシアルピア=0.0076円、1韓国ウォン=0.088円、1新台幣ドル=3.61円、1インドルピー=1.41円、1サウジアラビアリアル=28.50円、1南アフリカランド=6.14円、1香港・オフショア人民元=15.09円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年6月22日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	29,325,377
コール・ローン等	1,103,428
先進国資本エマージング株式マザーファンド(評価額)	28,221,949
(B) 負債	334,060
未払解約金	408
未払信託報酬	298,416
未払利息	1
その他未払費用	35,235
(C) 純資産総額(A-B)	28,991,317
元本	36,120,921
次期繰越損益金	△ 7,129,604
(D) 受益権総口数	36,120,921口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,026円

(注) 当ファンドの期首元本額は38,256,487円、期中追加設定元本額は797,011円、期中一部解約元本額は2,932,577円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.8026円です。

(注) 2020年6月22日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は7,129,604円です。

○損益の状況（2019年12月24日～2020年6月22日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 81
支払利息	△ 81
(B) 有価証券売買損益	△ 5,670,158
売買益	474,363
売買損	△ 6,144,521
(C) 信託報酬等	△ 313,729
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 5,983,968
(E) 前期繰越損益金	△ 2,120,730
(F) 追加信託差損益金	975,094
(配当等相当額)	( 2,480,093)
(売買損益相当額)	(△ 1,504,999)
(G) 計(D+E+F)	△ 7,129,604
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 7,129,604
追加信託差損益金	975,094
(配当等相当額)	( 2,480,615)
(売買損益相当額)	(△ 1,505,521)
分配準備積立金	2,360,092
繰越損益金	△10,464,790

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2019年12月24日～2020年6月22日）は以下の通りです。

項 目	2019年12月24日～ 2020年6月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,480,615円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,360,092円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,840,707円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,340円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2019年12月24日から2020年6月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

---

# 先進国資本エマージング株式マザーファンド

## 運用報告書

第4期（決算日 2020年6月22日）  
（2019年6月22日～2020年6月22日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2016年6月30日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、先進国企業が資本参加している新興国企業の株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、ファンドの状況などによっては、上場投資信託証券などに投資する場合があります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<638307>

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	騰落率	騰落率			
(設定日) 2016年6月30日	円	%	%	%	百万円
	10,000	—	—	—	285
1期(2017年6月21日)	12,064	20.6	99.9	—	5,865
2期(2018年6月21日)	12,059	△0.0	93.8	—	18,490
3期(2019年6月21日)	11,830	△1.9	97.5	—	16,013
4期(2020年6月22日)	10,174	△14.0	92.0	—	11,149

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	騰落率
	騰落率	騰落率		
(期首) 2019年6月21日	円	%	%	%
	11,830	—	97.5	—
6月末	11,868	0.3	98.7	0.3
7月末	11,838	0.1	99.0	0.1
8月末	10,834	△8.4	98.8	△8.4
9月末	11,166	△5.6	99.1	△5.6
10月末	11,851	0.2	99.0	0.2
11月末	11,723	△0.9	98.9	△0.9
12月末	12,370	4.6	98.6	4.6
2020年1月末	11,856	0.2	99.0	0.2
2月末	11,135	△5.9	99.1	△5.9
3月末	8,702	△26.4	98.3	△26.4
4月末	9,368	△20.8	99.0	△20.8
5月末	9,641	△18.5	98.8	△18.5
(期末) 2020年6月22日	10,174	△14.0	92.0	△14.0

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2019年6月22日～2020年6月22日)

## 基準価額の推移

期間の初め11,830円の基準価額は、期間末に10,174円となり、騰落率は△14.0%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・米中貿易協議での「第1段階」とされる部分合意により、世界経済を巡る不透明感が後退したこと。
- ・新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化し感染拡大がピークを越えつつあるとの観測から、経済活動の早期再開の見方が高まったこと。
- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が新たな緊急資金供給策を発表したこと。
- ・一部の新興国で政策金利が引き下げられたこと。

## &lt;値下がり要因&gt;

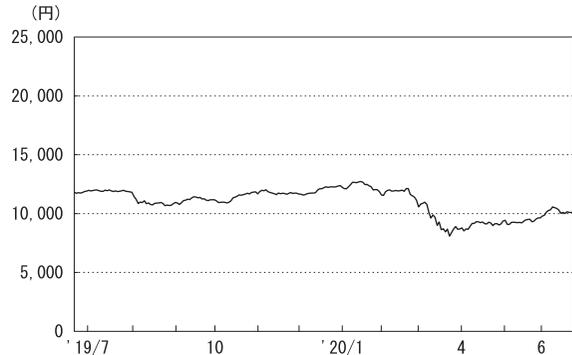
- ・米国大統領の対中追加関税「第4弾」の発表を契機に、米中貿易摩擦が一段と激化したこと。
- ・新型コロナウイルスの感染が拡大し、世界的な景気後退への懸念が高まったこと。
- ・一部の新興国で政治的混迷や不透明感が高まったこと。
- ・新興国の通貨が円に対して総じて下落したこと。

## (株式市況)

新興国株式市場では、期間の初めと比べて各国の株価は総じて下落しました。

期間の初めから2019年8月下旬にかけては、米国大統領による対中追加関税「第4弾」の発表を契機に米中貿易摩擦が一段と激化したことや、国際通貨基金（IMF）による世界経済見通しの下方修正や中国、ドイツの経済指標の悪化を受けて世界的な景気減速が懸念されたこと、大統領予備選挙で野党候補が市場経済を重視する現職大統領に勝利したことによるアルゼンチンの政治的な混迷を受けて投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、各国の株価は総じて下落しました。9月上旬から2020年1月中旬にかけては、中東の地政学的リスクへの懸念や、香港での抗議活動の激化、コロンビアやチリでの反政府デモなど中南米諸

基準価額の推移

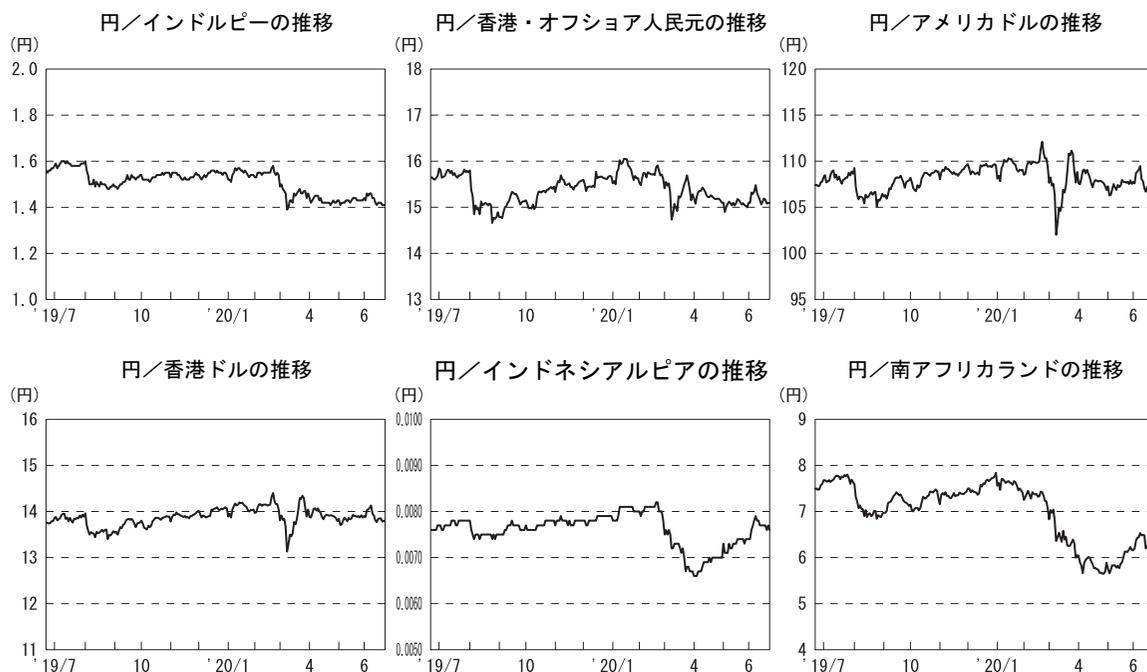


期 首	期中高値	期中安値	期 末
2019/06/21	2020/01/20	2020/03/24	2020/06/22
11,830円	12,726円	8,084円	10,174円

国の政治情勢の混迷などが新興国市場の株価の上値を抑える要因となったものの、一部の新興国で政策金利が引き下げられたことや、米中貿易協議での「第1段階」とされる部分合意により世界経済を巡る不透明感が後退したこと、英国と欧州連合（EU）との間の離脱協定改定案の合意などを受けて英国の合意なきEU離脱が回避されるとの期待が高まったことなどを背景に、各国の株価は総じて上昇しました。1月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が拡大し世界的な景気後退への懸念が高まったことや、新興国の通貨の下落により新興国からの資金流出が懸念されたこと、一部の新興国で政局が不安定となったことなどから、各国の株価は総じて下落しました。3月下旬から期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を巡る米国大統領による中国批判や、中国による香港への統制強化の動きを受けた米中の対立激化などが株価の下落要因となったものの、新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化し感染拡大がピークを越えつつあるとの観測から経済活動の早期再開の見方が高まったことや、一部の新興国の中央銀行が政策金利を引き下げたこと、FRBが新たな緊急資金供給策を発表したこと、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことなどを背景に、各国の株価は総じて上昇しました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



## ポートフォリオ

主として、世界の金融商品取引所に上場されており、先進国企業が資本参加している新興国企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないました。

期間中は、後述する定例のポートフォリオの見直しを実施し、組入銘柄の入替えや個別銘柄の投資判断の見直しを行なったほか、地政学的動向やマクロ経済状況を踏まえて国別配分比率の見直しも実施しました。

2019年6月の見直しでは、タイやブラジルなどの投資比率を引き上げ、中国やインドなどの投資比率を引き下げました。9月の見直しでは、中国やトルコなどの投資比率を引き上げ、タイや韓国などの投資比率を引き下げました。12月の見直しでは、インドや中国などの投資比率を引き上げ、南アフリカやチリなどの投資比率を引き下げました。2020年3月の見直しでは、中国などの投資比率を引き上げた一方、インドやメキシコなどの投資比率を引き下げました。

期間中、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

## ○今後の運用方針

---

引き続き、世界の金融商品取引所に上場されており、先進国企業が資本参加している新興国企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。原則として年4回、ポートフォリオの見直しなどを行ない、組入銘柄の入替え、個別銘柄の投資判断の見直し、国別配分比率の見直しなどを検討します。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年6月22日～2020年6月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 25 (25)	% 0.222 (0.222)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	7 ( 7 )	0.064 (0.064)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	16 (15) ( 1 )	0.142 (0.133) (0.009)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	48	0.428	
期中の平均基準価額は、11,029円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ○株式売買比率

(2019年6月22日～2020年6月22日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	15,101,734千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,521,111千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.11

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年6月22日～2020年6月22日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
金銭信託	百万円 518	百万円 518	% 100.0	百万円 518	百万円 518	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年6月22日～2020年6月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2020年6月22日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMBEV SA-ADR	—	6,121	1,591	169,920	食品・飲料・タバコ
ALIBABA GROUP HOLDING-SP-ADR	199	106	2,349	250,819	小売
BBVA ARGENTINA SA-ADR	1,400	—	—	—	銀行
CIA BRASILEIRA DE DIS- ADR	420	250	323	34,566	食品・生活必需品小売り
ENEL AMERICAS SA-ADR	1,981	631	478	51,044	公益事業
ENEL CHILE SA-ADR	3,816	1,623	598	63,949	公益事業
BANCO SANTANDER MEXICO -ADR	3,279	—	—	—	銀行
BANCO SANTANDER-CHILE-ADR	682	459	788	84,209	銀行
TELEF BRASIL-ADR	1,624	1,491	1,404	149,960	電気通信サービス
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	2,071	1,376	1,865	199,137	電気通信サービス
VALE SA-SP ADR	750	—	—	—	素材
51JOB INC-ADR	272	211	1,501	160,267	商業・専門サービス
BAOZUN INC-SPN-ADR	—	149	603	64,462	小売
HUTCHISON CHINA MEDITECH-ADR	567	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JD.COM INC-ADR	—	293	1,718	183,447	小売
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	38	34	520	55,547	エネルギー
ROSNEFT PJSC-REG S GDR	1,411	952	510	54,487	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,514 14	13,699 13	14,253 —	1,521,820 <13.6%>
(メキシコ)			千メキシコペソ		
INFRAESTRUCTURA ENERGETICA N	7,657	2,692	17,374	82,006	公益事業
KIMBERLY-CLARK DE MEXICO-A	13,000	3,545	12,336	58,228	家庭用品・パーソナル用品
WALMART DE MEXICO -SER V	12,192	3,239	17,808	84,053	食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32,849 3	9,476 3	47,518 —	224,288 <2.0%>
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
ATACADAO DISTRIBUICAO COMERC	3,577	7,135	14,134	284,102	食品・生活必需品小売り
BANCO BRADESCO S.A.	1,162	—	—	—	銀行
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	1,714	2,017	8,725	175,386	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,454 3	9,152 2	22,860 —	459,488 <4.1%>
(チリ)			千チリペソ		
AGUAS ANDINAS SA-A	15,114	8,794	233,941	30,622	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15,114 1	8,794 1	233,941 —	30,622 <0.3%>
(ユーロ…ギリシャ)			千ユーロ		
EUROBANK ERGASTIAS SERVICES A	—	5,500	233	27,830	銀行
HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA	1,300	794	965	115,252	電気通信サービス
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,300 1	6,294 2	1,198 —	143,082 <1.3%>
(トルコ)			千トルコリラ		
ANADOLU EFES BIRACILIK	—	1,220	2,513	39,180	食品・飲料・タバコ
EREGLI DEMIR VE CELIK FABRIK	955	1,805	1,501	23,412	素材
FORD OTOMOTIV SANAYI AS	394	738	5,123	79,880	自動車・自動車部品
TAV HAVALIMANLARI HOLDING AS	1,041	1,991	3,837	59,823	運輸
TURKIYE GARANTI BANKASI	3,610	5,870	4,890	76,237	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,001 4	11,625 5	17,866 —	278,534 <2.5%>
(チェコ)			千チェココルナ		
KOMERCNI BANKA AS	618	463	26,913	120,573	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	618 1	463 1	26,913 —	120,573 <1.1%>

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ポーランド)	百株	百株	千ポーランドズロチ	千円	
SANTANDER BANK POLSKA SA	269	261	4,736	126,558	銀行
MBANK SA	130	118	2,860	76,427	銀行
ORANGE POLSKA SA	9,660	6,950	4,423	118,200	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,059 3	7,329 3	12,020 -	321,186 <2.9%>
(香港)			千香港ドル		
BANK OF COMMUNICATIONS CO-H	24,930	22,700	10,941	150,772	銀行
BAIC MOTOR CORP LTD-H	49,095	40,725	15,312	211,007	自動車・自動車部品
BEIJING CAPITAL INTL AIRPO-H	7,500	-	-	-	運輸
BYD CO LTD-H	2,075	1,440	8,618	118,761	自動車・自動車部品
CHINA EASTERN AIRLINES CO-H	9,040	-	-	-	運輸
CHINA RESOURCES PHARMACEUTIC	12,000	15,215	6,861	94,557	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA ORIENTAL GROUP CO LTD	30,820	-	-	-	素材
TOWNGAS CHINA CO LTD	12,390	-	-	-	公益事業
VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	-	1,000	2,650	36,517	家庭用品・パーソナル用品
WHARF HOLDINGS LTD	-	18,200	31,158	429,362	不動産
ZHONGAN ONLINE P&C INSURAN-H	3,550	1,600	5,384	74,191	保険
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	3,920	1,340	5,628	77,553	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	155,320 10	102,220 8	86,554 -	1,192,724 <10.7%>
(マレーシア)			千マレーシアリングギット		
AMMB HOLDINGS BHD	6,625	5,165	1,611	40,222	銀行
BRITISH AMERICAN TOBACCO BHD	1,617	-	-	-	食品・飲料・タバコ
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B	-	1,140	2,610	65,160	食品・飲料・タバコ
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	6,953	5,453	2,006	50,087	銀行
IHH HEALTHCARE BHD	14,380	9,030	4,876	121,709	ヘルスケア機器・サービス
NESTLE (MALAYSIA) BERHAD	479	314	4,364	108,940	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	30,054 5	21,102 5	15,469 -	386,120 <3.5%>
(タイ)			千タイバーツ		
ADVANCED INFO SERVICE-NVDR	4,845	2,205	41,895	144,537	電気通信サービス
INTOUCH HOLDINGS PCL-NVDR	5,000	2,990	16,893	58,282	電気通信サービス
TMB BANK PCL-NVDR	228,070	110,070	12,107	41,771	銀行
TOTAL ACCESS COMMUNICA-NVDR	16,000	15,450	64,117	221,205	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	253,915 4	130,715 4	135,013 -	465,797 <4.2%>
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	81,600	78,800	38,533,200	292,852	自動車・自動車部品
HM SAMPOERNA TBK PT	168,494	189,594	32,799,762	249,278	食品・飲料・タバコ
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	13,400	13,680	16,758,000	127,360	素材
UNILEVER INDONESIA TBK PT	15,491	46,055	37,074,275	281,764	家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	278,985 4	328,129 4	125,165,237 -	951,255 <8.5%>
(韓国)			千韓国ウォン		
POSCO	62	-	-	-	素材
S1 CORPORATION	120	69	612,759	53,922	商業・専門サービス
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD	341	250	770,492	67,803	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	524 3	320 2	1,383,252 -	121,726 <1.1%>
(台湾)			千新台幣ドル		
CHAILEASE HOLDING CO LTD	3,354	2,594	32,951	118,955	各種金融
HOTAI MOTOR COMPANY LTD	260	150	10,395	37,525	小売
POWERTECH TECHNOLOGY INC	5,490	3,170	32,175	116,153	半導体・半導体製造装置
WIN SEMICONDUCTORS CORP	2,200	1,240	36,828	132,949	半導体・半導体製造装置
PHISON ELECTRONICS CORP	440	280	8,148	29,414	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,744 5	7,434 5	120,498 -	434,998 <3.9%>

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円	
NESTLE INDIA LIMITED	229	72	116,977	164,938	食品・飲料・タバコ
AMBUJA CEMENTS LIMITED	7,781	4,311	82,271	116,002	素材
BHARTI AIRTEL LTD	4,111	1,161	66,487	93,747	電気通信サービス
BHARTI INFRAEL LTD	—	2,000	43,770	61,715	電気通信サービス
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)	—	810	109,892	154,948	家庭用品・パーソナル用品
DABUR INDIA LTD	2,160	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
HDFC LIFE INSURANCE CO LTD	—	480	25,012	35,268	保険
HINDUSTAN UNILEVER LTD	1,603	513	107,389	151,419	家庭用品・パーソナル用品
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA	—	1,900	74,404	104,909	保険
VODAFONE IDEA LTD	33,000	—	—	—	電気通信サービス
ITC LTD	3,117	1,947	35,835	50,528	食品・飲料・タバコ
JSW STEEL LTD	1,552	1,222	23,762	33,505	素材
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	360	241	142,291	200,630	自動車・自動車部品
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	10,385	5,275	51,355	72,410	自動車・自動車部品
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	827	542	35,709	50,350	各種金融
SIEMENS LTD	—	950	101,355	142,911	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	65,129 11	21,427 14	1,016,515 —	1,433,286 <12.9%>
(サウジアラビア)			千サウジアラビアリヤル		
BANQUE SAUDI FRANSI	620	394	1,193	34,023	銀行
SAUDI BRITISH BANK	380	910	2,120	60,428	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,000 2	1,304 2	3,314 —	94,452 <0.8%>
(南アフリカ)			千南アフリカランド		
ABSA GROUP LTD	494	392	3,707	22,765	銀行
ANGLO AMERICAN PLATINUM LTD	573	216	25,367	155,753	素材
KUMBA IRON ORE LTD	890	461	22,718	139,490	素材
VODACOM GROUP LTD	2,972	1,497	19,183	117,783	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,931 4	2,568 4	70,976 —	435,793 <3.9%>
(中国オフショア)			千香港・オフショア人民元		
BANK OF NINGBO CO LTD -A	2,292	1,882	4,823	72,787	銀行
BANK OF NANJING CO LTD -A	5,964	4,714	3,497	52,783	銀行
BANK OF HANGZHOU CO LTD-A	—	4,798	4,362	65,825	銀行
BANK OF BEIJING CO LTD -A	7,837	6,437	3,154	47,596	銀行
CHONGQING BREWERY CO-A	—	3,300	20,262	305,753	食品・飲料・タバコ
HENAN SHUANGHUI INVESTMENT-A	9,756	5,605	23,853	359,943	食品・飲料・タバコ
HUAXIN CEMENT CO LTD-A	—	2,400	5,839	88,113	素材
SICHUAN SWELLFUN CO LTD-A	—	3,419	19,305	291,317	食品・飲料・タバコ
YONGHUI SUPERSTORES CO LTD-A	6,802	6,242	5,836	88,069	食品・生活必需品小売り
ZHEJIANG SUPOR CO LTD -A	—	2,608	17,833	269,109	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32,652 5	41,408 10	108,767 —	1,641,300 <14.7%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	925,166 83	723,463 88	— —	10,257,054 <92.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2020年6月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	10,257,054	88.3
コール・ローン等、その他	1,363,184	11.7
投資信託財産総額	11,620,238	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産 (11,092,551千円) の投資信託財産総額 (11,620,238千円) に対する比率は95.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=106.77円、1メキシコペソ=4.72円、1ブラジルレアル=20.10円、1チリペソ=0.1309円、1ユーロ=119.37円、1トルコリラ=15.59円、1チェココルナ=4.48円、1ポーランドズロチ=26.72円、1香港ドル=13.78円、1マレーシアリングギット=24.96円、1タイバーツ=3.45円、1インドネシアルピア=0.0076円、1韓国ウォン=0.088円、1新台幣ドル=3.61円、1インドルピー=1.41円、1サウジアラビアリヤル=28.50円、1南アフリカランド=6.14円、1香港・オフショア人民元=15.09円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,425,957,403
コール・ローン等	96,639,397
株式(評価額)	10,257,054,014
未収入金	2,042,435,246
未収配当金	29,828,746
(B) 負債	1,276,816,030
未払金	1,276,815,960
未払利息	70
(C) 純資産総額(A-B)	11,149,141,373
元本	10,958,937,606
次期繰越損益金	190,203,767
(D) 受益権総口数	10,958,937,606口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,174円

(注) 当ファンドの期首元本額は13,536,547,144円、期中追加設定元本額は218,661,330円、期中一部解約元本額は2,796,270,868円です。

(注) 2020年6月22日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・先進国資本エマージング株式ファンド(1年決算型)	8,828,647,505円
・グローバル・メガビース	2,013,328,389円
・スマート・ラップ・グローバル・インカム(1年決算型)	41,666,278円
・スマート・ラップ・グローバル・インカム(毎月分配型)	28,374,566円
・先進国資本エマージング株式ファンド(年2回決算型)	27,739,286円
・時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-08	5,286,414円
・時間分散型バランスファンド(成長指向)2016-11	4,273,150円
・時間分散型バランスファンド(成長指向)2017-02	3,001,538円
・時間分散型バランスファンド(成長指向)2016-08	2,877,660円
・時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-11	2,004,232円
・時間分散型バランスファンド(安定指向)2017-02	1,738,588円

(注) 1口当たり純資産額は1.0174円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○損益の状況 (2019年6月22日～2020年6月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	315,480,878
受取配当金	315,522,382
受取利息	116
支払利息	△ 41,620
(B) 有価証券売買損益	△2,164,707,712
売買益	1,474,467,441
売買損	△3,639,175,153
(C) 保管費用等	△ 19,300,179
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,868,527,013
(E) 前期繰越損益金	2,476,728,811
(F) 追加信託差損益金	7,666,916
(G) 解約差損益金	△ 425,664,947
(H) 計(D+E+F+G)	190,203,767
次期繰越損益金(H)	190,203,767

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2019年6月22日から2020年6月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。